

第26回 MR認定試験要項

公益財団法人MR認定センター

1. 受験資格

- 1) 平成13年度以降の導入教育を修了認定された未受験者
- 2) MR認定試験不合格者（再受験者）
初回の受験年月から5年を経過したら全科目受験となります。
- 3) MR認定証の失効者
- 4) 導入教育の基礎教育を修了認定された未受験者

受験資格は、登録企業またはCSO（MR派遣業）で導入教育を受講するか、登録施設で基礎教育を受講して、修了認定されることで得られます。

2. 受験申請方法

- 1) 受験の申請は、当センターホームページから行います。受験の申請方法のページの内容をよく理解し同意する場合は、「同意する」ボタンを押して申請手続きに進んでください。
- 2) 受験申請締切日：2019年10月8日（火）
- 3) 「試験地」については、受験申請締切日以降変更を認めません。
- 4) 科目免除者については、後記4.により資格証明を求めます。（再受験者は除く）

3. 受験料

- 1) 受験料は次のとおりです。

2科目以上受験者	13,200円（税込）
1科目受験者	8,800円（税込）

【注意】10月1日からの消費税10%引き上げに伴い、試験施行日の税率が適用されることから10月1日より前に受付を開始した場合も申込日に問わず10%の消費税率が適用されます。

- 2) 受験料の支払い方法：クレジット決済、またはコンビニ決済
- 3) 受験料は、受験申請締切日（2019年10月8日）までに振り込みをしてください。

4) 受験料は、原則として返金いたしません。

※領収書の発行は致しません。

4. 薬剤師等資格取得者の証明

1) 薬剤師等の資格を取得後、初めてMR認定試験の受験申請をする場合は、有資格免許証のコピーをセンターまで簡易書留郵便若しくは宅配便で送付してください。

但し、薬剤師等国家試験の合格証明書を有していても、免許証未取得の者は該当しません。再受験者は、提出不要です。

(薬剤師免許については申請中で、登録済証明書の葉書を入手済みの者は、葉書のコピーをセンターまで簡易書留郵便若しくは宅配便で送付してください。)

5. 試験期日

2019年12月8日(日)

6. 試験日程(試験時間)

開場：午前8時45分

試験時間：午前9時30分～12時50分 午後1時50分～午後3時50分

午前の試験は、下記12. 1)に記載の科目のうち

③MR総論(80分)、①医薬品情報(80分)

午後の試験は、下記12. 1)に記載の科目のうち

②疾病と治療(110分)

再受験者は、再受験科目に合わせて集合し、該当試験科目をその時間毎に受験してください。

7. 試験の開始と終了、退室について

1) 全ての時限で、15分を超えての遅刻者は、入室を認めません。また遅刻入室の場合でも試験時間の延長は行いません。

2) 全ての時限で、試験開始後45分間及び試験終了前10分間は、退室を認めません。

3) 試験開始後45分を経過した時点で、試験監督員よりその旨を知らせますので、以降、解答を終えた者は、問題冊子と答案用紙を試験監督員に提出のうえ退室できます。

その際は、試験監督員の指示に従ってください。

なお、退室後は、原則としてその試験時間内に再入室することはできません。

4) 試験時間中の発病又はトイレ等により、やむを得ず退出を希望する場合には、黙って手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。

ただし、一時退出が認められた場合でも、休養室などでの受験はできません。また、一時退出した分の試験時間の延長も認められません。

5) 試験終了時刻の10分前に、試験監督員よりその旨を知らせますので、以降、試験終了まで席を立つことはできません。

- 6) 解答を終えて退室したり、自分が受験しない試験時間でも、他の試験室では試験を実施しているの、試験場内では、騒いだり、大声を出したりしないでください。

8. 試験問題の持ち出し・持ち帰りについて

- 1) 試験終了時刻まで在席していた受験者は、本人が使用したものに限り、問題冊子を持ち帰ることができます。
- 2) 試験終了時刻より前に退室する受験者は、問題冊子を持ち帰ることはできません。また、受験票その他に試験問題を書き写すことも禁止します。

9. 答案用紙について

答案用紙には2種類があります。

- ・問題番号の昇順に上から下へ解答欄が並んだ答案用紙 A
- ・問題番号の昇順に左から右へ解答欄が並んだ答案用紙 B

指定された受験番号の座席の列によって答案用紙 A もしくは答案用紙 B が配布されるので、解答欄への記入にあたっては留意してください。

10. 試験時間中の注意事項

1)所持品の取り扱い

- ①「受験票」は常に机の上に置いてください。
- ②使用を認めるもの：鉛筆、シャープペンシル、プラスチック製消しゴム、計時機能だけの時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの、秒針音のするもの・大型のものを除く。）
- ③使用を認めないもの：電卓、辞書付腕時計等の機器類、耳栓、携帯電話・スマートフォン・タブレット等の通信機器（時計としての使用も認めませんので、必ず電源を切ってかばんにしまってください。）

- 2)試験中は監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は失格になることがあります。

11. 試験地・会場

	地区	会場名	住所
1	東京	学習院大学	東京都豊島区目白1丁目5番1号
2	大阪	立命館大学 大阪いばらきキャンパス	大阪府茨木市岩倉町2丁目150番

詳細（交通案内等）は、受験票送付時に案内します。

直接会場への問い合わせは、大学側に迷惑をかけるので禁止します。

12. 試験科目、問題数、配点及び試験範囲

1) 試験科目は以下の3科目とします。

- ①医薬品情報 ②疾病と治療 ③MR 総論

但し、医師、歯科医師、薬剤師については、資格を確認し試験科目の①～②を免除します。また、再受験者は、不合格となった科目を再受験してください。

2) それぞれの科目の問題数及び配点は以下のとおりです。

問題形式 (配点)	正 誤 (2 点)	三肢択一 (3 点)	五肢択一 (4 点)	合 計 問題数	合計 点数
医薬品情報	20	50	10	80	230
疾病と治療	40	60	10	110	300
MR 総論	20	50	10	80	230

3) 本試験は、以下のテキストを範囲とします。

MR テキスト 2018 医薬品情報
MR テキスト 2018 疾病と治療 (基礎)
MR テキスト 2018 疾病と治療 (臨床)
MR テキスト 2018 MR 総論
MR テキスト 2018 医薬品情報 第6章追補
正誤表 (2018年4月・6月、2019年6月)
追補 (2018年6月、2019年6月)

※正誤表と追補はセンターのホームページ上に掲載しています。

13. 合否判定

- 1) 科目単位制とし、科目ごとに合否を判定し、受験が必要とされる試験科目のすべてに合格した者を合格者とします。
- 2) 合否の結果は、申請時に入力した住所に発送します。
- 3) 合格科目の有効期限は、初回受験年月から5年です。

14. 写真について

1) 写真について

- ①受験票に貼付する写真は、受験前6ヵ月以内に撮影したものとし、その大きさは、パスポート申請用サイズ (4.5×3.5cm) のカラー写真とします。
(正面、無帽、無背景)

写真は合格後の認定証発行の際に使用しますので背景・服装等に注意してください。

- ②写真の裏にボールペンで氏名・受験番号を記入し、はがれない様に貼付してください。
③受験票に写真が貼付されていない場合は、受験はできません。

- 2) 受験票を忘れたり、紛失した場合は試験当日に試験会場の本部へ再発行を申し出て下さい。

15. 本件についての問い合わせ先

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-3-4 日本橋本町ビル 9 階
公益財団法人 MR 認定センター 電話 03-3279-2500